

「生活定点」 の未来推計

過去から現在にかけて進行している
消齡化ですが、これはこの先も続いていく
潮流といえるのでしょうか。

未来でどのような突発的な変化が起こるかは
見通しがたいものですが、ひとつの参考とする
ため、「生活定点」データに対しコウホート分析
を実施。各世代が2022年時より10歳上になった
状態を、世代効果と年齢効果の組み合わせで
シミュレートし、2032年の「生活定点」データを
推計しました。

資料編では、本編パート3に掲載した推計結果
以外のものを抜粋して掲載します。

分析の概要

使用データ 「生活定点」の1998～2022年

- 「生活定点」は1992年開始だが1998年以降に調査項目数が増えているため、1998～2022年まで継続聴取している項目(966件)を分析対象とした。

分析手法

- 「ベイズ型コウホート分析(中村)」を行い、データの経年変化に対する年齢効果、世代効果、時代効果を導出。それぞれの効果をもとに、1998年～2032年までの2年ごとのモデル値を推計した。例えば、2032年の30代のスコアは[30代の年齢効果]と[2032年に30代になる1993～2002年生まれの層の世代効果]と[2022年の時代効果]をもとに算出。
(2024年以降の時代効果は未知のため2022年の値を使用)

分析入力年齢 15～69歳男女

- 「生活定点」では20～69歳のデータを公開しているが、15～19歳のデータも存在する。

分析出力年齢 25～69歳男女

- 2022年時点で聴取できている生年世代の10年後を推計するため、出力の下限は25歳となる。
- グラフ内の「20代後半」は25～29歳を指す。

グラフ表記についての留意点

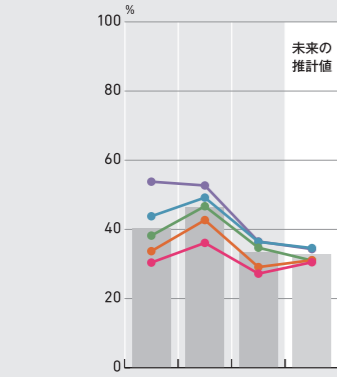
- グラフは簡略化のため、2002年/2012年/2022年/2032年の4時点のみ表示している。
- 2002年/2012年/2022年のデータも推計したモデル値を記載。実際の調査結果の数値ではないため、ほかのページの数値と異なっている。

未来(2032年)に年代差がさらに小さくなる項目

2022年までに消齢化の傾向がみられた項目の多くが2032年においても消齢化し続けていることが確認されました。

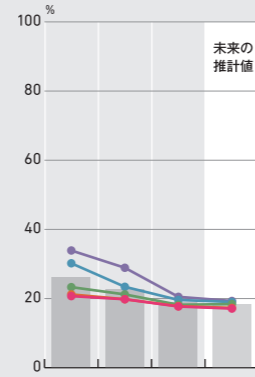


習慣やしきたりに従うのは当然だと思う



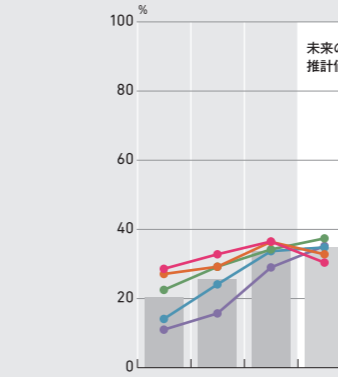
	2002年	2012年	2022年	2032年
全体	40.3	46.4	33.5	32.8
20代後半	30.4	36.1	27.2	30.5
30代	33.7	42.7	29.1	31.1
40代	38.2	46.7	34.7	31.0
50代	43.8	49.2	36.4	34.6
60代	53.8	52.7	36.5	34.3
最大値-最小値 pt	+23.4	+16.6	+9.2	+4.1

家庭生活よりも仕事を第一に考える方だ



	2002年	2012年	2022年	2032年
全体	26.1	22.8	18.8	18.5
20代後半	20.7	19.8	17.7	17.1
30代	21.2	19.8	17.8	17.3
40代	23.3	21.2	18.2	18.4
50代	30.2	23.4	19.6	19.0
60代	33.9	28.9	20.5	19.3
最大値-最小値 pt	+13.1	+9.1	+2.8	+2.2

調理済食品(レトルト、冷凍食品、総菜など)をよく使う方だ

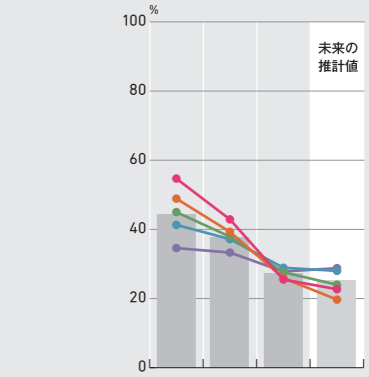


	2002年	2012年	2022年	2032年
全体	20.3	25.6	33.8	34.8
20代後半	28.6	32.8	36.5	30.4
30代	27.1	29.2	36.4	32.8
40代	22.5	29.2	34.2	37.4
50代	14.1	24.1	33.7	34.8
60代	11.0	15.7	29.0	35.2
最大値-最小値 pt	+17.7	+17.1	+7.5	+7.0

未来(2032年)に逆転して年代差が大きくなる項目

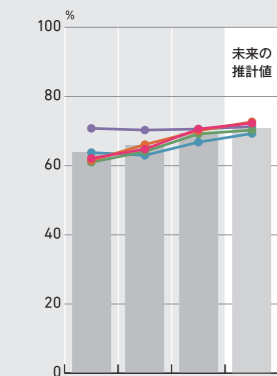
2022年までに消齢化が進み、2022年ですでに年代別スコアの大小関係の逆転が起こっていた項目のなかには、2032年に違いが大きくなるものもいくつか存在します。

いくつになっても恋愛をしたい



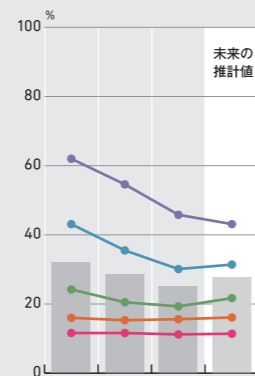
	2002年	2012年	2022年	2032年
全体	44.5	37.6	27.4	25.4
20代後半	54.7	42.9	25.5	22.7
30代	48.9	39.3	25.9	19.7
40代	45.0	37.9	27.6	24.0
50代	41.3	37.2	28.9	28.0
60代	34.6	33.3	27.8	28.8
最大値-最小値 pt	+20.1	+9.6	+3.4	+9.0

現在の生活に満足している



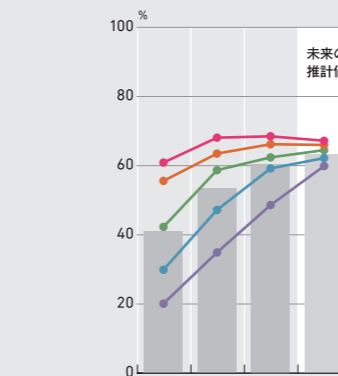
	2002年	2012年	2022年	2032年
全体	63.8	65.9	69.2	70.9
20代後半	62.1	64.8	70.6	72.3
30代	61.5	66.1	70.1	72.7
40代	61.0	64.1	69.2	70.3
50代	63.8	63.0	66.8	69.3
60代	70.8	70.3	70.6	71.3
最大値-最小値 pt	+9.8	+7.3	+3.8	+3.4

老後のことを考えた生活をしている



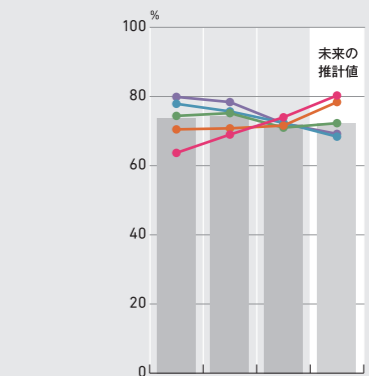
	2002年	2012年	2022年	2032年
全体	32.0	28.7	25.2	27.8
20代後半	11.6	11.6	11.2	11.4
30代	16.0	15.3	15.6	16.1
40代	24.2	20.5	19.3	21.7
50代	43.1	35.5	30.1	31.4
60代	62.0	54.6	45.8	43.1
最大値-最小値 pt	+50.4	+43.0	+34.6	+31.7

ハンバーグが好き



	2002年	2012年	2022年	2032年
全体	41.0	53.4	60.5	63.2
20代後半	60.9	68.1	68.5	67.2
30代	55.6	63.5	66.2	66.0
40代	42.3	58.7	62.4	64.5
50代	29.9	47.2	59.2	62.2
60代	20.1	34.9	48.6	59.9
最大値-最小値 pt	+40.9	+33.2	+19.9	+7.3

公共のマナーに気をつけた生活をしている



	2002年	2012年	2022年	2032年
全体	73.8	74.3	72.0	72.3
20代後半	63.7	69.0	74.0	80.3
30代	70.5	70.8	71.6	78.4
40代	74.4	75.2	71.0	72.3
50代	77.9	75.7	72.4	68.4
60代	79.9	78.4	72.2	69.2
最大値-最小値 pt	+16.2	+9.4	+2.9	+11.9